

《憲法(特に九条)と関連するDVD》

タイトル	発売元	上映時間	解 説
日本国憲法 [憲-No.1]	シグロ株式会社	98分	あなたにはこの宝物がみえますか。日高六郎、ダグラス・ラミス、ベアテ・シロタ・ゴードン、ノーム・チョムスキー他、海外の様々な立場の方々が日本国憲法について語った貴重なインタビュー集。2005年制作。監督/ジャン・ユン・カーマン
9条世界会議 in 関西 [憲-No.2]			オープニング/ゲスト:ベアテ・シロタ・ゴードン他/対談(小山乃里子 VS 香山リカ) ソウル・フラワー・ユニオン演奏/集会まとめ:木戸衛一 No.1~No.4まで。 2008年5月6日舞洲アリーナに約8千人が集まり、熱気あふれる会議を収録
「21世紀をつくる」第11弾 [憲-No.3] 平和をつくる			無防備地域宣言 part2 戦争非協力のまち=つくるのはわたしたち 札幌の記録 2008年無防備宣言運動全国ネットワーク/無防備地域宣言をめざす札幌市民の会
「宗教者九条の和」主催 人類の祈り 日本国憲法第九条 [憲-No.4]			特別講演会 ー今 宗教者に問われていることー 第1部:井田洋子(長崎大学経済学部教授・「長崎九条の会」事務局) 第2部:崔善愛(ピアノ)三宅進(チェロ) 第3部:講演者と諸宗教者との対話 2011年2月19日於:梅窓院・祖師堂
「宗教者九条の和」主催 環境と平和を脅かす原子力 [憲-No.5]		109分	第3回特別講演会 ー国は改憲も視野に入れているー 講演:内藤新吾(日本ルーテル稔台教会牧師/「原子力行政を問い直す宗教者の会」事務局) 「浜岡原発の危険を語る」講師は、原発労働者との出会いで被曝の実態を聞き、原発体制の見直しを問いかける。2012年2月18日於:梅窓院・祖師堂
「宗教者九条の和」主催 原発と憲法九条 [憲-No.6]		140分	第4回特別講演会 ー広島原爆 10万倍の放射能とどう向き合うかー 講演:所 源亮(一橋大学イノベーション研究センター特任教授) 2012年5月7日於:衆議院第2議員会館第5会議室
憲法って なあに? [憲-No.7] ワーカーズフォーピース		55分	憲法の伝道師・伊藤真弁護士(真の法律家を目指す伊藤塾々長)が、自民党会憲草案を中心に、憲法、憲法改正とはどういうことなのかをわかりやすく解説。これを使って「憲法しゃべり場」を開いて学び合う機会に! 2013年制作。

《沖縄・基地関連のDVD》

基地のない沖縄をめざす宗教者の集い 結成集会 [基-No.1]			～普天間基地の撤去と辺野古新基地建設中止を求める～ 押川司教/谷司教/武田隆雄上人/大倉神父他 2011年6月17日於:衆議院第1議員会館大会議室
基地のない沖縄をめざす宗教者の集い 講演会 [基-No.2]		132分	～普天間基地の撤去と辺野古新基地建設中止を求める～ 「沖縄の米軍基地が写し出しているものは何か」 講師:奥石正(東京から沖縄・山原へ1986年に移住。映画『未決・沖縄戦』監督、『基地はいらない・命の響き』2002年制作プロデュース。)2011年11月19日於:ニコラ・パレ
基地のない沖縄をめざす宗教者の集い 第2回講演会 [基-No.3]		141分	～普天間基地の撤去と辺野古新基地建設中止を求める～ 「沖縄・泡瀬干潟埋め立ては辺野古基地建設につながる」 ー世界の宝・泡瀬干潟を守るためにどうすればよいかー 講師:前川盛治(泡瀬干潟を守る連絡会・事務局長)2012年3月31日於:ニコラ・パレ
清ら島 沖縄 [基-No.4]		32分	～摩文仁(まぶに)からのメッセージ～ 「オープニング～清ら島へ」「沖縄の歴史と文化～琉球王国と伝道芸能・工芸」 「沖縄戦の悲劇」「摩文仁からのメッセージ～平和を願う「沖縄のこころへ」」 「現代、そして未来へ～平和のシンボル・沖縄の明日へ」 戦没者の鎮魂と恒久平和を訴え続ける平和立県・沖縄の姿と独自の歴史や文化をまとめた作品/2007年制作

《原発関連と内部被曝についてのDVD》

タイトル	発売元	上映時間	解 説
フクシマの真実と内部被曝		90分	熊本市内にある小野・出来田内科医院の小野俊一医師は、東京電力・福島第2原発で従事した経験があり、医師として幅広い見地から現在のフクシマの状況を分析。被曝範囲がすでに全世界に及び、瓦礫の広域処理や、食べて応援する福島の食材を通して日本人全員が被曝する可能性が高い。原発の問題点・電力産業界が推進する理由・フクシマ事故の推移と放射能汚染・放射能の影響と思われる奇形動植物・内部被曝とその影響・除染ができない理由・我々はこれから何をすべきか学ぶ作品。 2012年制作
原-No.1			
福島の今を見る (You Tube)		2:36分 4:28分 9:30分 18:55分 2:52分	福島の今を見る 原発事故 現地視察(全医連) 富岡町の帰還困難区域の今(福島テレビ)/福島県富岡町の子どもたちの今(福島テレビ) 福島で見たことと聞いたこと富岡町編2 豪 SBS 放送『Fukushima Now(福島の今)』CC 字幕版(音声英語) the obseaver 記者のフクシマ訪問
原-No.2			
原発、ほんまかいな?		75分	八百屋に買い物に来た女性2人が、電気事業連合会パンフレットに「地震にも津波にも大丈夫」と書いてあることを見て、ほんまかいな?と疑問がわき起こる。そのことに専門家が回答していくという設定。福島原発事故は多くの災害をもたらし、第一産業の被害、脅かされる食と健康。原発をちゃんと知り、今、未来を私たちが構想するための作品である。アジア太平洋資料センター/2011年制作
原-No.3			
内部被ばくを生き抜く		80分	福島原発事故後の後の世界に私たちは生きている。大量の放射性物質が放出され、広範囲に拡散。どれだけの量かわからないが、放射性物質は環境に溶け込み、生態系に入り込んだ。放射能は様々な局面でのいのちの脅威となりえる。 私たちはその中で生き抜かなければならない、そのためのささやかな助けとなればと作られた作品。2012年制作/監督 鎌仲ひとみ
特典映像		64分	4人の医師:肥田舜太郎/鎌田實/児玉龍彦/スモルニワ・バレンチナへのインタビューで、広島・チェルノブイリ・イラク・福島の経験を語られる。
原-No.4			
みえない雲		103分	チェルノブイリ原発事故を描いたベストセラー小説(原作:グードルン・パウゼヴァング)『みえない雲』は1987年にドイツで発表され大きなセンセーションを巻き起こした。チェルノブイリ原発事故から20年。今、そこにある恐怖として、原発事故により引き起こされる極限状態の恐怖を克明に描いたドイツ映画作品。 2006年制作/監督:グレコール・シュニツラー
原-No.5			
原発～その利権の構造～ イラクの子どもを救う会		30分	日本に54基ある原発、国の政策として推進されてきたが、その原発の利権と構造を考える作品。放射能で汚染された土地に住む福島の子どもたち、劣化ウラン弾で被曝したイラクの子どもと重ねて「原発問題」を考える。田中優(未来バンク事業組合理事長)と小出裕章(京都大学原子炉実験所助教)へのインタビューを通して「原発のウソ」をあきらかにしていく。ジャーナリスト西谷文和/戦争あかんシリーズ5。2011年制作
原-No.6			
若狭・原発スタディツアー			2013年7月20日「さよなら原発の会」主催、シナピス後援で総勢75名が福井県若狭原発ヘスタディツアーに行った記録。
原-No.7			
祝の島	ポレポレタイムズ社	105分	山口県上関町祝島。「海は私たちのいのち」と島の人は言う。1982年、島の対岸に原子力発電所建設計画が持ち上がり、それ以来30年余り反対を訴える島の人びとの自然に浴して生きる暮らしを描いた映画作品。2010年制作 監督/額縁あや
原-No.8			

《戦争のしくみや悲惨さについて考えるDVD》

タイトル	発売元	上映時間	解 説
GOBAKU 戦一No.1	イラクの子どもを救う会	50 分	戦火のアフガニスタン、イラクを果敢に取材し、オバマの戦争、アメリカはどこと戦っているのか。その実態と仕組みを解き明かす。 第1章:無人化される戦争 第2章:タリバンの正体 第3章:劣化ウラン弾と毒ガス使用疑惑 第4章:深刻な地雷被害と女性差別。最終章:オバマの戦争。 ジャーナリスト西谷文和「戦争あかん」シリーズ4 2010年7月制作
ひろしま 戦一No.2	新日本映画社 独立プロ名画保存会	104 分	原作 長田新編『原爆の子』詩集をもとに、広島で原爆投下直後の惨状、その後の被災者たちの苦しみを執拗なりアリズムの映像で再現している。過ちを再び繰り返さないために事実を見つめ、記憶にとどめたい映画作品 1953年制作。監督/関川秀雄

《ホームレス支援関連のDVD(ビデオ)》

ホームレス」と出会う子どもたち ホ一No.1	75 分	「ホームレス問題の授業づくり全国ネット」制作教材 DVD なぜ若者や子どもによるホームレス襲撃が起きるのか？大阪・釜ヶ崎にある「こどもの里」が行う「子ども夜まわり」の活動を軸に、参加する子どもたちの変化やホームレス生活を送る人の仕事や生活、その思いに迫り、ホームレス襲撃事件を通して、居場所のない子どもたちの弱者いじめの問題を問い直す。2009年制作。プロデュース飯田基晴
あしがらさん(VHSビデオ) ホ一No.2	73 分	「あしがらさん」と呼ばれるおじさんは、20年以上も新宿の路上で生きてきた。路上生活の厳しい現実から生まれた切なくもユーモラスな人物像が浮かび上がる、そんな作品。「人生とは？希望とは？人とのつながりとは？」を問いかけている。2002年/飯田基晴撮影・制作

《ハンセン病関連のDVD》

新・あつい壁 ハ一No.1	111 分	らい予防法廃止 10 周年記念・ハンセン病国賠訴訟勝訴 5 周年記念映画 全国ハンセン病療養所入所者協議会。特別協賛:熊本県合志市。 かつて、らい病(現在、ハンセン病)患者はらい予防法によって移る病気として隔離政策がとられていた。ハンセン病患者とその家族に対する差別に実態を浮き彫りにし、実際の事件を基にハンセン病問題を描いた映画作品。2007年制作 監督/中山節夫
----------------------	-------	---

《カリタスジャパン関連DVD》

カリタスジャパンと私たち カーNo.1	15 分 10 分	活動紹介編: 日本カトリック司教協議会の一委員会、そしてパチカンに本部を置く国際カリタスの一員として活動するカリタスジャパン。活動の理念、組織ならびにカリタスジャパンの活動全般(援助活動・啓発活動・募金活動)を紹介。 開発援助編: カリタスジャパンの開発プロジェクトの目的と内容、プロジェクトが実施されるまでの流れを紹介。ウガンダ・バングラデシュでの視察映像を通して人々が貧しさから脱却し 尊厳を回復していく様子を紹介。2011年制作。
----------------------------	------------------	---

DVD貸出願用紙

希望するD.V.D	No.	作品名	
貸出日	年 月 日		
返却日	年 月 日		
所属（教会名）			
ふりがな お名前			
貸出方法	<p>①②のいずれか○で囲んでください。</p> <p>① 郵送の場合 【送料（着払い）及び返却料は自己負担】</p> <p>〒 住所</p> <p>Tel</p> <p>E : mail</p> <p>② 直接、シナピスへ</p>		
連絡先	携帯☎でも可		

※ご注意：貸出期間は原則 2週間です。

カトリック大阪大司教区社会活動センター・シナピス

〒540-0004 大阪府中央区玉造 2-24-22

☎06 (6942) 1784 FAX : 06 (6920) 2203 [E:mail]sinapis@osaka.catholic.jp